

信州産学官連携 インターンシップ参加レポート



それぞれの部署で
営業の仕事を
間近で学べた
インターンシップ

長野県立大学

グローバルマネジメント学部

グローバルマネジメント学科 3年生

Aさん

参加企業 直富商事株式会社

■期間 3日間

■参加企業 サービス業/環境

■体験職種 営業職

インターンシップ実習の目的

環境サービスの仕事は身近でなくてはならない大切な仕事ですが、どのような仕事をするのか深く知りたと思いました。また営業という職種はどんなことをするのか経験してみたいと思いました。

インターンシップスケジュールとその内容

1日目：会社説明・工場見学

事業に関連する法令の説明・各部署の説明

2日目：営業の方への同行

3日目：営業の方への同行・まとめ

3つの部署の営業の方に同行する



インターンシップを終えて

実習の成果として、2つ挙げたいと思います。

1つ目は、環境産業の会社の仕事内容を知ることができたことです。廃棄物の処理には厳しい規定があることや、廃棄物のリサイクルの仕方など、今まで知らなかったことを知ることができました。

2つ目は、営業の仕事についての理解を深めることができたことです。今まで営業の仕事に興味はあるものの、実際に自分に向いているのかどうかはわからずにいました。今回のインターンシップで実際に営業の方の仕事の間近で学べたことで、自分に向いているのかどうかを判断しやすくなりました。

Aさんは3つの企業のインターンシップに参加しました。

参加してみてどのような感想を持たれたのか聞いてみましょう！

私は長野県の企業に就職したいと考えており、少しでも多くの企業について知りたいと思い、複数企業のインターンシップにチャレンジしようと思いました。

このインターンシップを通して、自分の課題やお仕事としてやりたいことが、参加する前よりも明確になり、業種・職種の違うそれぞれのインターンシップで立てていた目標を達成することができたので、とても良い勉強になりました。短期間で複数社のインターンシップに参加することは大変なイメージがありますが、スケジュールリングから実施まで、ひとつひとつ丁寧に対応することは、今後社会へ出ていく中でも、とても大切なことだと感じました。それぞれのインターンシップをしっかりと振り返り、今後なにをすべきなのかをしっかりと考えていきたいです。